



7月

校長室から

許容範囲を広くすることと向上心を持つこと

校長 石橋 功

1学期もこの7月で終わります。締めくくりとなる月を迎えました。さあ、どんな締めくくりをするかが、2学期をどんな学期にするかの鍵になります。

先月実施した修学旅行で、日本三景の一つ宮島での様子、京都市内での班別行動等、訪問地での3年生の公共マナーを意識した立ち振る舞いに、大変感心しました。原爆ドーム近くで出会った岡山県の小学校の先生が、「中学生ですか?とてもきちんとされた生徒さんたちですね」とお褒めの言葉をいただきました。

さて、入学、進級して3か月、新しい環境での学校生活はどうでしょう?全てに生き生きワクワクできれば、それに越したことはないのですが、時に人間は、生活をしていて、嫌な気持ちになることがあります。嫌な気持ちになる時って、どんな時でしょう?「嫌な気持ちになる場面」は、色々あります。自分の好きではない味や食感の食べ物を口にした時。自分が心地よいと思わない低い気温や高い気温の時。他の人が、あまり自分の好みでない行為や発言をするとき。やりたくないけど、やらなければならないことがあった時、そして、その為に自分のやりたいことを止めなければならなくなった時。また、「嫌な気持ちになる頻度」は、人によって随分違います。味にしても、気温にしても、他人の行為や発言、やりたくないのにやらなきゃならないことにしても、人それぞれの「許容範囲」によって、大きく変わります。

「許容範囲」という言葉ですが、「そこまではよいと許し、認めること」を意味します。許さない、認めない範囲が狭ければ、嫌な気持ちになる場面、状況は少なくなります。逆に許さない、認めない範囲が広がれば広いほど、嫌な気持ちになる場面は、多くなります。嫌いな味が多い人は、楽しめる食事の種類が少なくなります。例えば、辛いものがダメでは、韓国料理やメキシコ料理は、楽しめません。味に関しては、舌の感じ方でもあるので、すぐに受け入れて辛いものを楽しめるようになる訳にはいきませんが、他のことはどうでしょう?

春の市内選手権大会を勝ち抜いて優勝を勝ち取ったサッカー部や他の競技で入賞を果たした選手たちは、寒い冬の、暑い夏の練習の中で、その気温の低さや高さに視点を置いて練習したのでしょうか?きっと、辛い気候状況を受け入れて、違う価値観の下で、練習に励み栄冠を勝ち得たものと思います。

他の人の行為や発言、これについては、心が許すかどうか、認めるかどうか、それが鍵になるように思います。

「私は、〇〇って話す人が嫌だ」「私は、△△って考える人が嫌い」「私は、◇◇をする人が許せない」等、多ければ多いほど、関われる人が少なくなり、いられる空間が狭まり、いつもイライラしながら生活することになります。やらなければならないことに関しては、それが自らを高めるためであることを、どれだけ意識できるかが、大切になります。定期テストや受験のための勉強等は、まさにそうした状況と言えるでしょう。

機械でしたら改良して対応できますが、人の気持ちは、一人一人の心の形や奥深さが決めるように思います。許すことが多くなると、つまり寛容性を持って、許容範囲が広がれば広がるほど、自らを磨こうと思えるかどうか、生活を穏やかで、充実したものにしていくことにつながるのではないのでしょうか。授業や家庭学習、部活動での取り組みで、時に嫌だなあという思いに打ち勝って頑張り切れるかが、大切になるように思います。

余談ですが、私は小さい時、乳製品に苦手意識があり、食べられませんでした。そんなある日、「チーズやヨーグルトが食べられないってことは…の時、困るぞ」と考え、その克服に努めました。克服に成功した私が、後に彼女とのイタリアンレストランでのデートで、パルメザンチーズをこぼれんばかりにかけたパスタとたっぷりチーズののったピッツアを楽しめるようになったことは、言うまでもありません。

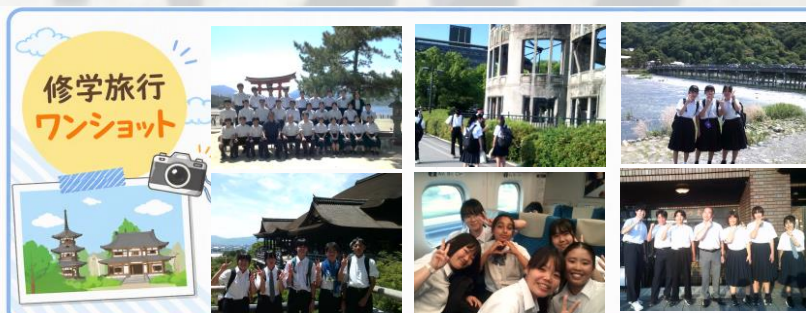
大会報告

★剣道部

6月13日(土) 近隣市町中学校剣道大会

女子団体 VS 萱田中・君津中合同チーム 惜敗
男子団体 VS 木刈中 惜敗

男女とも1回戦で負けてしまいましたが、チームとして勝利を目指すだけでなく、一人一人が少しでも良い戦いをしようと奮闘する姿が見られました。相対へ向け頑張ります。



5月31日～6月2日 3年生 修学旅行

「学び つながり 平和を未来へ」というスローガンで、3日間、広島～京都を巡りました。現地で実際に自分の目でみて、感じて、考える貴重な機会となりました。

1日目広島市から宮島へ向かい、班別行動で世界遺産の厳島神社をめぐり広島市へ移動しました。平和記念資料館で生徒たちは時間をかけて見学し、戦争とは、平和とは、各々が感じ考える姿が見られました。2日目、希望者は広島市内を早朝散歩しました。旧広島市民球場跡や原爆ドームをまわり、前日の夕方とは違った雰囲気を見ることが出来ました。広島から京都へ向かい、市内を班別行動で回りました。古都京都では歴史文化に触れ、友達と共に貴重な時間を過ごすことが出来ました。3日目は3クラスが2コースに分かれ、バスを使って見学を行いました。京都の伝統文化や町並みに触れ、普段とは異なった場所で、友達と協働し、学びと共に楽しい時間を過ごしてきました。3日目はあいにくの雨でしたが、予定通りの日程を終え、馬橋駅に帰ってきた3年生の姿は晴れやかでいて、少し成長した表情を垣間見ることが出来ました。

修学旅行に際し、事前の準備や体調管理、早朝の送り出し、そして帰着時の暖かいお出迎えに至るまで、保護者の皆様のご理解とご協力ありがとうございました。皆様に支えられ、生徒たちは安心して充実した修学旅行を過ごすことが出来ました。心より感謝申し上げます。



8日 生徒総会

8日5,6時間目に生徒総会が行われました。旭町中をより良い学校にするために、全校で各議題についてしっかりと確認、討議を行いました。

今年度の特別議題は、旭町中の「四本柱」である「授業集中」「真剣清掃」「歌声充実」「個性発揮」の見直しについてです。自分たちができているから継続したほうが良いという意見が出る反面、できているから変えたほうが良いという意見など、様々な意見が活発に出されました。学校生活を人任せにせず、自分たちで考えより良い学校生活のために、自分たちができること、皆で変えていくことなどについて考えました。



19日 進路保護者会

3年生と、1～3年生の保護者を対象に、第1回進路保護者会を行いました。

進路に関して、どのように選択していくか、どのような手続きを踏んでいくかなどを、生徒指導主任より説明がありました。選択するためには、知ることが大切です。これから夏休み期間に、興味のある学校、知っておきたい学校などを調べ、学校見学や説明会に足を運び、自分の目で見て肌で感じる事が大切です。

7月16日には公立高校5校、私立高校5校をお迎えし、説明会を行います。2時間のうち公立私立各2校説明を聞くことができます。保護者のご参加も可能ですので、ご都合よろしければご参加ください。



7月の主な行事

1日	水	委員会日 No部活デー
3日	金	部活動壮行会
6日	月	民生委員会議
8日	水	研修日 No部活デー
13日	月	職員会議 1学期通級終了
15日	水	No部活デー
16日	木	校内高校説明会 大掃除
17日	金	終業式
21日	火	夏季休業～8月31日まで

★今年度総体は7月4日より始まります。予定は、スクリーンにてお送りします。各会場とも保護者の駐車場はございませんので、公共交通機関または近隣の駐車場をご利用ください。

9月の予定(※変更となる場合があります)

1日 始業式 2日 避難訓練・委員会日
3日 3年生学カテスト②・2学期通級開始
9日 職員会議 17日 市内駅伝
18日 進路保護者会② 28日 生徒会役員選挙
29日 研修日 30日 諸活動停止

保護者・地域の皆様へ

10月24日(土)今年度も保護者の会(学年代表会)主催で旭町中バザーを行います。この売り上げは、旭町中学校生徒の活動や環境補助に使われます。ご協力よろしくお願いいたします。

★学校回収★ 令和8年9月1日(火)～10月2日(金)9時～16時

ご家庭に眠っている
未使用品の提供を
お願いいたします

※未使用で、汚れや破損のないものをお願いいたします。



※今年度は学校
のみの回収となり
ます。地域公園で
の回収はありません。

日用品・文具・
衣類・雑貨・
シーツ・タオル等
全て未使用品
賞味期限内の食品
(未開封・箱入り品
も可)
＊食器・せとものは
回収しません